

京都丹波 まな Viva!

平成 31 年 4 月 22 日 No.28

京都府南丹教育局発行

「京都丹波 まな Viva!」は、学校と先生を応援する南丹教育局の学びのニュースです。

「学力をつける授業づくり」10のチェックポイント

南丹教育局「『学力をつける授業づくり』10のチェックポイント」は、児童生徒の学力向上のために、授業で大切にしたいポイントをまとめています。今年度のスタートにあたり、10のチェックポイントで自分の授業スタイルを振り返り、授業改善に役立ててください。

「学力をつける授業づくり」10のチェックポイント

学力を向上させるために **南丹教育局**
「学力をつける授業づくり」10のチェックポイント

提言	Check!
提言1 学習意欲を高める授業 ・めあての明確化 ・学習を見通す活動 ・必然性のある魅力ある学習	児童生徒の学習意欲につながる「めあて」の提示ができたか。 既習事項の確認や予習等を有効に活用した学習を見通す活動ができたか。
提言2 児童生徒が活動できる授業 ・言語活動の充実 ・問題解決的な学習 ・学び合う学習	本時の目標を達成するために効果的な言語活動を取り入れたか。 児童生徒が目的意識を持ち、主体的に課題を解決する学習活動を取り入れたか。
提言3 「できる・わかる」喜びを実感できる授業 ・基礎・基本の徹底 ・振り返る活動 ・定着を図る指導の工夫	基礎・基本を定着させる工夫ができていたか。(板書、練習問題、繰り返し学習、まとめ等) めあてを意識した振り返る活動を通して、深い学びへつなげられたか。
提言4 系統的で発達段階に応じた学び ・学年段階に応じた指導の工夫 ・指導事項の確実な定着	指導内容の系統性を踏まえた、発達段階に応じた指導になっていたか。(教材・教具、発問・指示、グループ構成・活動等) 単元を見通し、本時に児童生徒が身に付ける力を適切に評価したか。
提言5 目的意識のある家庭学習 ・授業とつなぐ内容の工夫 ・予習・復習の意義や意味の理解	本時の授業を踏まえて、家庭学習の具体的な課題を与えたか。または、家庭で学習する内容のアドバイスをを行ったか。 予習(または復習)に取り組む工夫を授業に組み込んだか。

※南丹教育局のホームページにて、ダウンロードできます。

- ・「めあて」に示す内容が本時の問題や学習活動と同じになっていませんか。
- ・教師が、見通しや解決方法を全て示して、児童生徒の学習意欲を減退させていませんか。
- ・魅力ある学習となるよう、教師も授業づくりを楽しみましょう。

- ・グループ学習の目的が明確になっていますか。
- ・課題を把握したり、考えたり、考えを表現したりする場面が位置づけられていますか。
- ・児童生徒が授業の主体者です。教師が話しすぎないようにしましょう。

- ・学習内容を焦点化、振り返る活動を位置付けた授業構成ができていますか。(45・50分の授業時間内に振り返る活動ができていますか。)
- ・定着を図る授業の工夫を試みましょう。

- ・身に付けたい力や評価の観点が違うのに、毎時間、同じ授業展開になっていませんか。
- ・学年の系統性を生かして、学習の積み上げを図りましょう。

- ・「家庭学習の手引き」「学習ファイル」等の取組や活用が進んでいますか。
- ・家庭学習の評価や指導をより具体的にいきましょう。

要 請 訪 問 の 御 案 内

南丹教育局では、各校のニーズに応じ、校内研修を支援するための要請訪問を実施しています。

- 各教科・領域の授業づくり、授業改善について
- 各種学力テストの分析の活用について
- 人権教育、生徒指導、特別支援教育の充実について

校内研修が充実するよう、指導主事がお手伝いします。

